

平成20年4月21日

各 位

社団法人 全日本病院協会  
会 長 西 澤 寛 俊  
医療の質向上委員会  
委員長 飯 田 修 平

## 全日病DPC分析事業 「MEDI-TARGET 説明会」・「ユーザーズミーティング」 開催のご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会事業活動につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当協会では、非常に厳しい病院運営状況が続く中、DPCデータを、単なる請求データではなく、医療の質、医療経営の質を向上させる重要なデータであると位置づけており、会員病院が広くDPC分析を行えるような環境整備の検討を行ってまいりました。

その結果、全日病DPC分析事業をニッセイ情報テクノロジー株式会社のご協力により、DPC分析ソフトウェア【MEDI-TARGET】を全日病会員価格（単独の病院で契約するよりも大幅に安価）で会員病院の皆様に提供して運営しております。

つきましては、【MEDI-TARGET】の説明会、参加病院によるユーザーズミーティング（ユーザー以外の方も是非ご参加ください）を下記の通り開催いたします。

本説明会へのご参加につきまして、ご高配のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

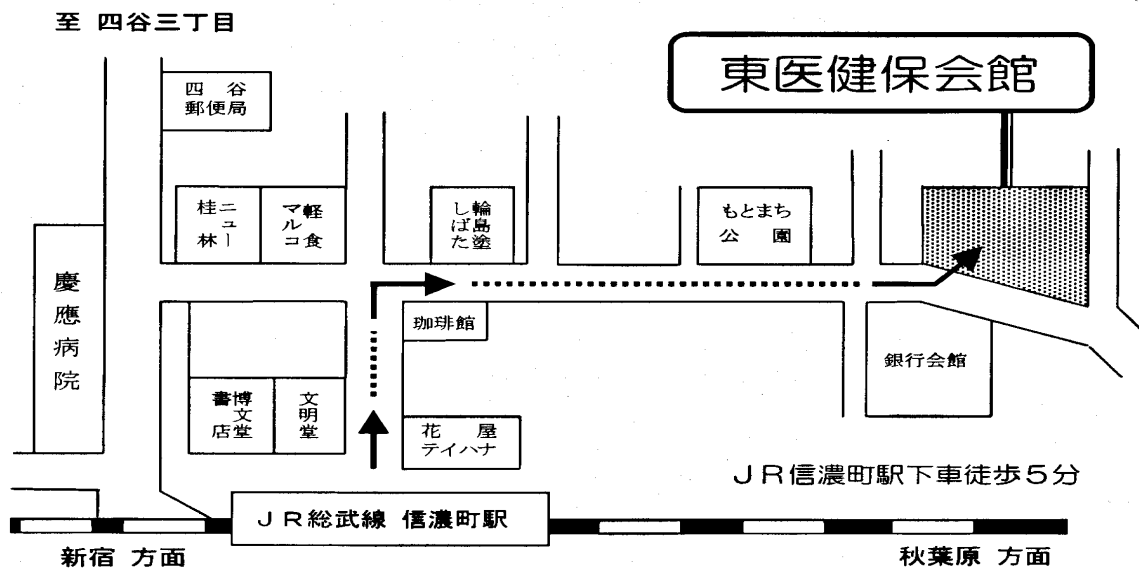
1. 日 時 平成20年5月30日（金）14:40～17:50 ※  
※ 14:40～15:45 MEDI-TARGET 説明会  
15:50～17:50 // ユーザーズミーティング
2. 会 場 東医健保会館 3Fホール （JR 総武線 信濃町駅 徒歩5分）  
東京都新宿区南元町4番地（別紙会場案内図参照）
3. プログラム（詳細は別紙2参照）
  - ①MEDI-TARGET 説明会（14:40～15:45）
    - 【開会挨拶】
    - 【趣旨説明】（社）全日本病院協会 常任理事 飯田 修平
    - 【MEDI-TARGET 説明】 ニッセイ情報テクノロジー株式会社
    - 【参加事務手続き説明】 （社）全日本病院協会 事務局
    - 【休憩】
  - ②MEDI-TARGET ユーザーズミーティング（15:50～17:50）※
    - 【参加病院の経験報告】 報告病院（2病院）
    - 【パネルディスカッション・質疑応答】  
東邦大学医学部社会医学講座教授、長谷川友紀、上記講師（飯田、ニッセイ）、  
報告病院（2病院）
4. 参加費 無料
5. 定 員 140名
6. 申込方法 別紙1申込書にご記入の上、5月16日（金）までにFAXにてお送り下さい。確認後、受付受理を送信いたします。（定員に達した際には、申込をお受けできない場合がございます）

<別紙2>

「MEDI-TARGET 説明会」・「ユーザーズミーティング」プログラム・会場案内図  
プログラム

MEDI-TARGET説明会	
14:40～14:45	【開会挨拶】
14:45～15:00	【趣旨説明】 医療の質、質管理とDPC（DPCデータの有効活用） （社）全日本病院協会 常任理事・医療の質向上委員会 委員長 飯田 修平
15:00～15:40	【MEDI-TARGET 説明】 DPC分析と医療経営 ニッセイ情報テクノロジー株式会社
15:40～15:45	【参加事務手続き説明】 （社）全日本病院協会 事務局
15:45～15:50	【休憩】
MEDI-TARGETユーザーズミーティング	
15:50～16:20	【参加病院の経験報告①】
16:20～16:50	【参加病院の経験報告②】
16:50～17:50	【パネルディスカッション・質疑応答】 （社）全日本病院協会 常任理事・医療の質向上委員会 委員長 飯田 修平 東邦大学医学部社会医学講座教授 長谷川友紀 ニッセイ情報テクノロジー株式会社 参加2病院
17:50	【閉会挨拶】

会場案内図



日 時 平成 20 年 5 月 30 日 (金) 14:40～17:50  
会 場 東医健保会館 3Fホール (JR 総武線 信濃町駅 徒歩 5 分)  
東京都新宿区南元町 4 番地

## 〈別紙3〉【全日病DPC分析事業 MED I-TARGET】

### 1. 価格

利用開始月から当該年度3月末日までの年間契約となります。契約翌年度からは、年度契約となります。

※「( )」内の金額は1ヶ月当たりの費用)

サービス	契約一時金	利用料 ※3	事務手数料 ※3	初年度 合計金額	初年度以降 合計金額
エクスプレス ※1		25,000		25,000	
スタンダード	300,000	600,000 (50,000)	42,000 (3,500)	942,000	642,000 (53,500)
エンタープライズ ※2	400,000	960,000 (80,000)	60,000 (5,000)	1,420,000	1,020,000 (85,000)

※1 エクスプレス版は紙媒体でのフィードバックとなります。複数月の分析も可能ですが、原則1病院様1回限りとさせていただきます。

※2 「エンタープライズ」をご利用になる場合は、病院内にサービスを利用する専用の回線が必要です。回線開設にかかる初期費用、月額費用は、ニッセイ情報テクノロジーが負担いたします。ただし、院内工事(例:既存院内LAN接続工事など)については、各医療機関の負担となります。

※3 初年度の利用料、事務手数料はサービス開始月から当該年度末までの月割りとなります。

### 2. 病院内にサーバー・人員配置が不要

- ・インターネットを利用したサービス提供(ASP)となるため、病院内にサーバー、人員の配置が不要です。スタンダード版はADSL以上(光ケーブル推奨)の回線があれば、新たに回線を用意する必要はございません。

### 3. 使用データはDPCデータのみ(様式1, 4, D, E, Fファイル)

- ・使用するデータは厚労省に提出するデータと全く一緒のため、追加で作成したりなんらかの修正をしたりと追加の負荷は、ございません。

※ただし、Dファイルを作成されていない場合は、DPCコード(診断群分類番号)を提出していただく必要があります。

### 4. 定型分析

- ・各病院でよく使われている分析の視点を予め準備しているため、すぐに利用が可能です。見たい箇所をクリックしていただくだけで課題発見から原因追求することができ、様々な視点からの分析で、診療の効率化や改善効果を評価できます。

### 5. 自由分析

- ・自由分析は自由自在なデータ抽出ができ、簡単操作で表の作成、グラフの挿入、データのエクスポートまでサポートしています。データの計算処理などの手間を省力化するために予めデータを使いやすい形に2次加工した状態をご用意しています。

### 6. ベンチマーク機能

- ・比較したい病院を自由に選択できますので自院と類似の病院群と比較することにより現実的なポジショニングを把握できます。

機能の詳細、参加申し込みについては全日病HPをご参照ください。

【全日病HP】 <http://www.ajha.or.jp/> (おすすめ情報のコーナ)